



SDGsを

今日、学校で
SDGsについて
勉強したよ

ななみちゃん
お父さんの会社に
興味津々な小学生



へえ
お父さんの
子どものころより
今の小学校は進んで
いるんだね

お父さん
NYKに勤めている。
ななみちゃんがNYKに
興味を持ってくれてうれしい

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナーシップで目標を達成しよう



おさらい!

キッズ特集第12弾では、ななみちゃんとお父さんが、「SDGs(Sustainable Development Goals) = 持続可能な開発目標」について、おさらいをしながらNYKグループの具体的な取り組みを紹介します。ぜひ自宅に持ち帰って、家族で身近なSDGsについて話してみてください。

お父さんよりもななみの方が
くわしいかもしれないよ。
ななみの知っていることを
教えてくれないか?



あのね、世界には、
学校で勉強したり毎日十分にご飯を
食べたりすることができない
子どもが、たくさんいるんだって



学校で学ぶことができれば…



仕事について収入が得られる!



その子たちがご飯を食べて学校に通えるようになれば、成長して大人になっているいろいろな仕事につくことができる。働いてお金をかせぐことができれば、その子どももまたご飯を食べて学校に行くことができる。良いことがどんどんつながっていくんだよ。それに大人がちゃんと働いて税金を納められれば、国はその税金を使って、みんなの役に立つことができるようになるんだって

すごいね。そうやって働いてお金をかせぐことができれば、ほしいものが買えるようになるし、物流が活発になって、お父さんの会社ももうかり、お父さんもお給料がもらえる! いいことばかりだけど、じゃあ、どうして今、世界はそうなっていないんだろうね?

それはね、今までは、みんながそれぞれ自分たちのことだけを考えて、地球の資源を使ってお金もうけをしてきたからなんだって。

自分たちのことで一生懸命で、^{けんめい} 貧しい国や人々、壊れてしまった自然のことを後回しにしてきたけれど、こんなことを続けていたら、地球に住み続けられなくなるよなって気づいた。だからこれからは地球全体を見て、よその国や地域のことも考えて、^{だれ} 誰一人取り残さないで、みんながずっと暮らせる地球にしようっていうのが、SDGsの17の目標なんだって。

えらいぞ! ななみ(涙)



それでね、SDGsっていうのは、世界中の国や国連(国際連合)とかだけじゃなくって、民間の会社も協力する仕組みなんだって。お父さんの会社はSDGsの目標のために何をやってるの?

お父さんの会社でも
いろいろなことを
やっているよ

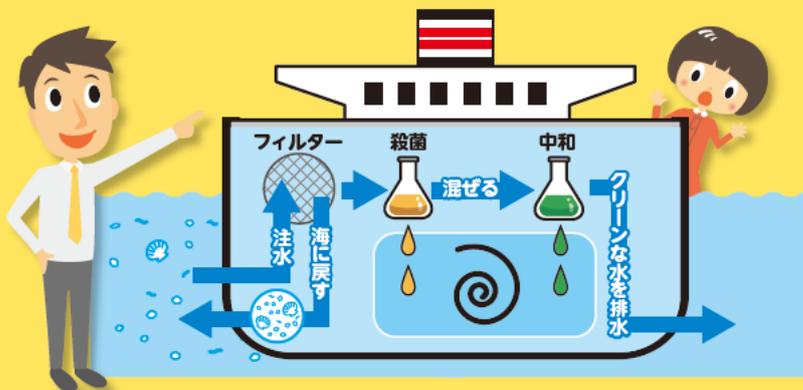
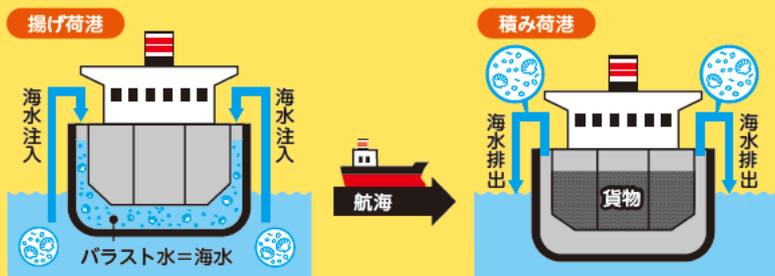


SDGsの目標達成のためのNYKの取り組み



海の生き物を守る取り組み

船は荷物を積んだり揚げたりして重さが変わってもバランスを崩さず航海するために、海水(バラスト水)をタンクに入れる。そのときその場所に生息している生物や菌も取り込まれる。そのまま船が移動して別の国でその海水を流してしまうと、本来そこにはいない生物や菌も流れ出て、固有の生態系を乱してしまうんだ。それが世界的な問題になっている。NYKの船の多くはバラスト水を殺菌してから海へ流す装置を付けて、その問題を防ごうとしているんだ。



自動運航船への挑戦

2022年3月に東京港から三重県の津松阪港の間、往復790kmの無人運航実証実験に成功したんだ。特に、航路に含まれる浦賀水道は世界有数の海上交通過密海域。そんな難所を、無人運航システムで航行したことは、世界的にも例のないすごい成果なんだ*。

実際の無人化にはまだ時間がかかるけれど、技術開発が進んで自動運航船が普及すれば、船員さんの負荷を減らし、安全な航海につながるね。

*往路97.4%、復路99.7%の無人航行率を記録

船舶側システム(自律機能)

無人運航システムで航行する「すざく」

通信システム

(通信回線・情報管理制御)

陸上側システム

(船舶を陸上から監視・支援)

陸上支援センター

総合表示ブロック

非常対応ブロック

無人運航船プロジェクト
MEGURI 2040

日本財団
THE NIPPON FOUNDATION

DFFAS
Designing the Future of Full Autonomous Ship





SDGsをおさらい!



環境にやさしい燃料への転換



今、多くの船では重油を燃料として使っている。重油を燃やすと、たくさんの温室効果ガス(GHG)が出てしまうんだ。でもNYKでは、重油よりGHGの排出量がずっと少ない燃料で船を動かして、地球温暖化による気候変動を食い止めようとしているんだ。LNG(液化天然ガス)やアンモニアで動く船をこれから増やしていく予定だよ。

GHG 排出ネットゼロに向けた積極投資

合計45隻!!

2024年にはアンモニアで動くタグボートが、2026年にはアンモニアで動く大型船が就航予定だよ



LNG 燃料船



アンモニア燃料船



LPG 燃料船



メタノール船など

2022年3月時点発表済み隻数(建造予定含む)



海上輸送協力

再生自転車に乗る女性たち(タンザニア)
国際協力NGO ジョイセフ



日本で集めた絵本やランドセルを必要とする国に届ける団体に協力して、NYKは海上輸送のお手伝いをしているんだ。ななみも絵本に外国語のシールを貼るボランティアをやったことがあるね。絵本を読んだり、学校で勉強したりして、活躍できる場所を自分で広げていく、そのお手伝いができるのはうれしいね。



タイ国内にあるミャンマー難民キャンプ
シャンティ国際ボランティア会

左から

- 「ぼくはあるいた まっすぐ まっすぐ」作：マーガレット・ワイス・ブラウン、絵：林 明子、訳：坪井 都美、ペンギン社
- 「ぼくじゃないよ ジェイクだよ」作：アニタ・ジェラーム、訳：常陸宮妃華子、国土社
- 「かばさん」作：やべみつりのり、こくま社
- 「もっとおきなたいほうを」作・絵：二見 正直、福音館書店

ランドセルを受け取る子どもたち(アフガニスタン)
国際協力NGO ジョイセフ





お父さんの仲間の会社もすごいんだよ。
 どんなことをやっているのか見てみよう！

(株)ホンマ

廃棄物が固形燃料に変身！

港でいろいろな貨物を積んだり揚げたりする仕事と、リサイクル事業をやっている会社だよ。回収した古紙、木くず、プラスチックごみなどを原料とした固形燃料を作り出したんだ。石炭と同じくらいの燃焼エネルギーなのに、排出するCO₂の量は、なんと3分の2！^{はいきぶつ} 廃棄物処理をするだけじゃなく、「もっと何かできないか？」と考えたのがきっかけだったんだって。



固形燃料



マルコペイ
 MarCoPay社

船員の暮らしを支える



船員さんのお給料は乗船中に現金で支払われることが多く、港に着いた時に銀行に行って家族にお金を送らなければいけないこともあるから大変なんだ。でも2021年からはMarCoPayというアプリで独自の電子マネーを使ってお給料の受け取りも送金も船から簡単^{かんたん}にできるようになったんだ。家族にもきちんとお金が届いて船員さんも安心して働くことができるね。

郵船ロジスティクスグループ

カーボンオフセット

船や自動車で荷物を運ぶと燃料を燃やすから、どうしてもCO₂が出てしまう。でもその代わりに、例えばCO₂を吸収^{きゅうしゅう}する植物を育てれば、出してしまったCO₂をプラスマイナスゼロに近づけることができる、という仕組みがあるんだ。費用はかかるけれど、地球^{ふたん}に負担をかけない方法で、物流を支える取り組みをしているんだ。



近海郵船(株)

ウミガメ調査船を寄贈

近海郵船は2023年に100周年を迎える。これを機に海への恩返しとして、沖縄県八重山諸島の黒島で海洋生物の保護・研究をしている「黒島研究所」に、調査船「AKARI」を寄贈したんだ。その後も研究所の活動をウェブサイトで知らせたり、船の修理費用を寄付したり、応援し続けているんだ。近海郵船のウェブサイトにもきれいな海の写真が出ているよ。ずっとこんな海でいられるよう人も恩返ししないとね。



黒島伊古棧橋からの風景

調査船(AKARI)



へえー、お父さんの会社も、仲間の会社も、いろいろ頑張っているんだね! ななみそれを聞いて安心したよ。

それはどうも。でもSDGsのためにできることって、会社で取り組んでいるような大きくてお金のかかる話ばかりじゃなくて、身近なところにもあるんだよ。

あ、ななみそれも知ってるよ。今、日本では、フードロス*が問題になっているよね。よその国では食べるものがなくて苦しんでいる子どもがいるのに。

捨てられてしまう料理の材料となる野菜や、お肉になる家畜を育てるためにも、水やエネルギーがたくさん使われているんだ。それも全部むだにすることになるから、食べ残しをしないように、必要な分だけ買ったり、作ったりすることはとっても大事なんだよ。

水や電気も、大切な地球の資源なんだね。お父さん、シャワーを出しっぱなしにしたり、トイレの電気をつけっぱなしにしないでね!

はい、了解しました!

*フードロス: まだ食べられる食品を捨ててしまうこと



ご家庭でのご意見・ご感想を
お聞かせください!
宛先は広報グループまで
(e-mail: PRTEAM@nykgroup.com)

